

## 第 2 回瑞浪市生活交通ネットワーク計画検討分科会での討議の概要

## 1. 協議事項

- 検討事項 1 コミュニティバスと通学バスの連携
- 検討事項 2 公共交通のサービス水準
- 検討事項 3 市内の交通体系 (A 案、C-1 案、C-2 案)

## 2. 主な意見

- ・市がどこまでの予算を投入できるかによって検討できる案が決まってくるので、それがわからないと検討する意味がない。
- ・スクールバスの混乗は、市が文科省の補助を予定しているなら不可能になるので、それが前提になるのではないか。
- ・C-1 案は、土岐地区を通過するバスが減便となり、サービス低下になる。
- ・C-1 案を基本に、大湫と日吉だけデマンドを導入するという案（釜戸はなし）もある。
- ・スクールバスは、教育委員会で検討ということにして、切り分けることが必要。
- ・この会議で、方針を出して、教育委員会に意見を聞くことにしたい。
- ・運転免許返納すればタクシー 1 割引になるが、自治体が 1 割補助して 2 割の割引にすることも検討してはどうか。
- ・北部は中学校統合の前と後の 2 段階で整理したい。
- ・将来的には、緑ナンバーのデマンドでなく、地域の助け合いに基づく白ナンバーでのやり方になるのではないか。
- ・市の中心部から遠いので運賃が高い、ということだけでなく、平等の観点から運賃負担を決めることが必要ではないか。
- ・コミバスの運賃 100 円は 200 円にあげて、収入を増やすことも考えるべき。大湫の 700 円を路線バスの上限運賃である 500 円にして、市内の公共交通の運賃を 200 円～500 円の範囲にしてはどうか。
- ・A 案のタクシー券はなし。C-2 案のデマンドは乗継前提なので、今よりもサービスが下がることになる。
- ・収支計算の収入は、利用者の算定が過大だと思う。
- ・東濃厚生病院の診療時間・曜日を地区で統一すれば、デマンドの乗車率が上がる。

## 3. まとめ

- ・A 案（タクシー補助券）と C-2 案（デマンドの乗継型）はなし。C-1 案（北部デマンド）をベースに、短期（北部中学校統合前）と長期（統合後）の 2 段階で考える。大湫と日吉だけデマンドを導入するという案も加える。
- ・運賃は、上限下限を検討する。（100 円を 200 円にするなど）
- ・北部スクール対応は案を検討し、教育委員会からの意見をもらう。